
アブラゼミの一生

カルタ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アブラゼミの一生

【著者名】

カルタ

NZ7636N

【あらすじ】

アブラゼミの地上での七日を、アブラゼミの視点で書いた物語！
こんな題名でもコメティーです！

(前書き)

またまた「コメティイー」を書いたカルタです！
アブラゼ!!の可笑しくも悲しい一生をどうぞ…！

俺はアブラゼミ、名前はまだ無い。これから付く予定も無い。
だんだん暑くなつてきた七月下旬。人間達が寝静まつた深夜、俺
は羽化を終えた。

羽が乾いて落ち着き、改めて思う。

俺は羽化に成功した。いわば勝ち組だ！
フハハハハツ、祟めろ愚ゼミ共！！

『調子に乗ること十分』

……ハツ。

そうだ、こんなことしてると場合ぢゃない。

残りの人生は約七日間。その間に俺は、俺は……

子孫を残さなければならぬんだつ！！

……そこの、『このH口野郎』とか言わない！
本能なんだよ、しょうがないだろ！
謝れ、子孫残して即死ぬ俺に謝れよう！

『錯乱すること十分』

……ハツ。

また時間を無駄にしてしまつた、つて眩しつ！？
うわつ、もう朝かよ！

涼しくてやる氣出ねえな。

もつと、暑くなれよ！

羽化で疲れたし毎まで寝よ。

そして起きると、辺りは闇に包まれていた。端的に云ふと、夜だつた。

畜生オオ~~~~~!!

なんてこつた、人生の七分の一終了だとー?~?

俺まだ鳴いてないよ?雄なのに俺まだ鳴いてないよ?

今から寝れば起きれる、そういう信じて眠りに着く。

仲間達の声が聞こえる。暑い、眩しい。
ライバル

一日田、起きたのは毎だつた。

腹が減つたので毎食を食べる。元氣百倍アブリザマ。

さて、俺も鳴くか!

俺「ジジジジジジジジ」

ミンミン「ミーンミンミンミン

ツクツク「ツクツクホーーシツクツクホーー

俺「ジジジジジジジジ」

……さて、気付いたことが一つある。それは、

アブリザマの鳴き声地味じゃねー!?

畜生、なんで『ジ』しか出ねえんだよー!
何だこの壊れた楽器みたいな発音器官は?

オーラ、アリス、ハリー、ヘンリイ、シルヴィー、モニカ

結局夕方まで落ち込み、
気が付いた……

『ジ』しか出なくても離れるじやん。

三日目、
雨。

昨日の反省を活かして頑張るうと思っていたのに拍子抜けした。

その後、夏江はさくらのことを心配して、毎日心配で寝られない日々となってしまった。

そして六日目

他のセミ達がまだ朝から鳴っていない
だが、いつこの田舎を要注意だ。なぜなら

「ジジジジジツ、ジ—ジ—ツ—!」

くそつ、もう被害者が！

まるのだ！！

無差別に捕獲し、何もせずに逃がす。

そんな人間達に一つ言いたい。

貴重な時間を返せ！そして、何がしたいんだ！？

捕まえ、籠に詰め込み、何もせず逃がす。フツ、意味が分からな

い!

とりあえず俺は捕まらないよつた。

「やつた、十四日ゲット！」

なん……だと……？

気付いた時にはもう網に包囲されていた。

だが、このまま終わる俺ではない！

対人間用ビーム、チャージ開始。50%、80%、100%！

人間の指に摘まれた瞬間、俺は……

お〇〇〇（ビーム）を発射した。

「うわっ、おし〇〇しあがった！」

へつ、ざまあみろ！

人間から逃げ切り、疲れたのでもう寝た。

七日目、体力がほとんど無い。これは、今日までだな……。

最後の日、目的達成の為に鳴きつけた。

夕方、もう鳴く氣力も無い。
夕日を見ながら思つ。

ああ、残念だ。

……でも、地上にこれて良かつた。

足から力が抜け、地面に落ちる途中、意識が途切れた。

(後書き)

カルタの短編第三弾、いかがでしたか?
とうとう主役が人間を離れました(笑)

また皆さんに楽しんでいただけたことを願いつつ、これにて後書き
終わりです!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7636n/>

アブラゼミの一生

2011年5月28日19時43分発行